

都の令和4年度ひきこもりに係る支援事業の取組について

背景・課題・今年度の状況

- ひきこもり状態の長期化・当事者の高齢化により、中高年層が増加
- 家族の高齢化等により、家族を含めた支援が不可欠(親の介護、親亡き後の生活不安)
- ひきこもりに係る支援協議会において、当事者・家族の状況に応じた切れ目のないきめ細かな支援に向けた提言を公表(令和3年8月)

令和4年度の取組

令和4年度予算 222百万円(令和3年度106百万円(当初))

ひきこもりに係る支援協議会の運営

学識経験者や当事者団体・家族会、関係機関等からなる協議会において、当事者・家族の状況に応じた切れ目のないきめ細かな支援について検討

当事者・家族向けの相談支援

【ひきこもりサポートネットの運営】

- 電話、電子メール、家庭への訪問により、ひきこもりの状態にある当事者やその家族等からの相談に対応し、早期に適切な支援に繋げる
- 家族会に委託しピアサポーターによるオンライン相談を実施(新規)

【家族セミナー・個別相談会の実施】

- ひきこもりサポートネットを活用し、主任相談員等による家族セミナー、家族同士の座談会、個別相談会を実施

都民・関係者への普及啓発・効果的な情報発信

【シンポジウム開催・事業周知リーフレット配布】

- ひきこもり状態の当事者や家族向けのシンポジウムを開催
- 都におけるひきこもりに係る支援の取組等を紹介するリーフレットを作成し、都民等に周知

【若者社会参加応援事業】

- 「ひきこもり等の若者支援プログラム」に沿って「訪問相談」「フリースペース」「社会体験活動」を実施するNPO法人等の民間支援団体を登録し、都民等に周知

【広告事業の展開】(拡充)

- 中高年の当事者、高齢の家族や、当事者のきょうだい及び一般都民に向けた取組として、広告掲載を本格実施

【家族向けパンフレットの作成】(新規)

- 家族会と連携して家族向けパンフレットを作成

区市町村に対する技術等支援

【多職種専門チームの設置】(新規)

- 医療、心理、法律等の専門職をひきこもりサポートネットに配置し、専門性の高い相談支援及び区市町村を支援

【地域におけるネットワーク構築支援事業】

- ひきこもりサポートネットを活用し、区市町村ごとの取組状況や連携の在り方に合わせた情報交換等を実施

【区市町村職員向けリーフレットの作成】

- 「提言」を踏まえ、支援の考え方や方向性を中心に作成

【ひきこもりに係る支援者等育成研修】(拡充)

- 民生委員・児童委員向け研修を追加

【都道府県による市町村の立ち上げ支援事業】(新規)

- 区市町村における事業の立ち上げを支援するため、国の「ひきこもり支援推進事業」における「ひきこもり地域支援センター等設置運営事業」を新たに実施する区市町村に対して、事業に要する費用について補助実施。

*負担割合:国1/2、都1/4、区市町村1/4

*原則2年を上限